



家族教室

～薬物療法について～



兵庫県立ひょうごこころの医療センター 薬剤部

こんな疑問ありませんか？

アルコール依存症に
薬は効くの？

どんな薬が
あるの？

薬の副作用は
大丈夫？

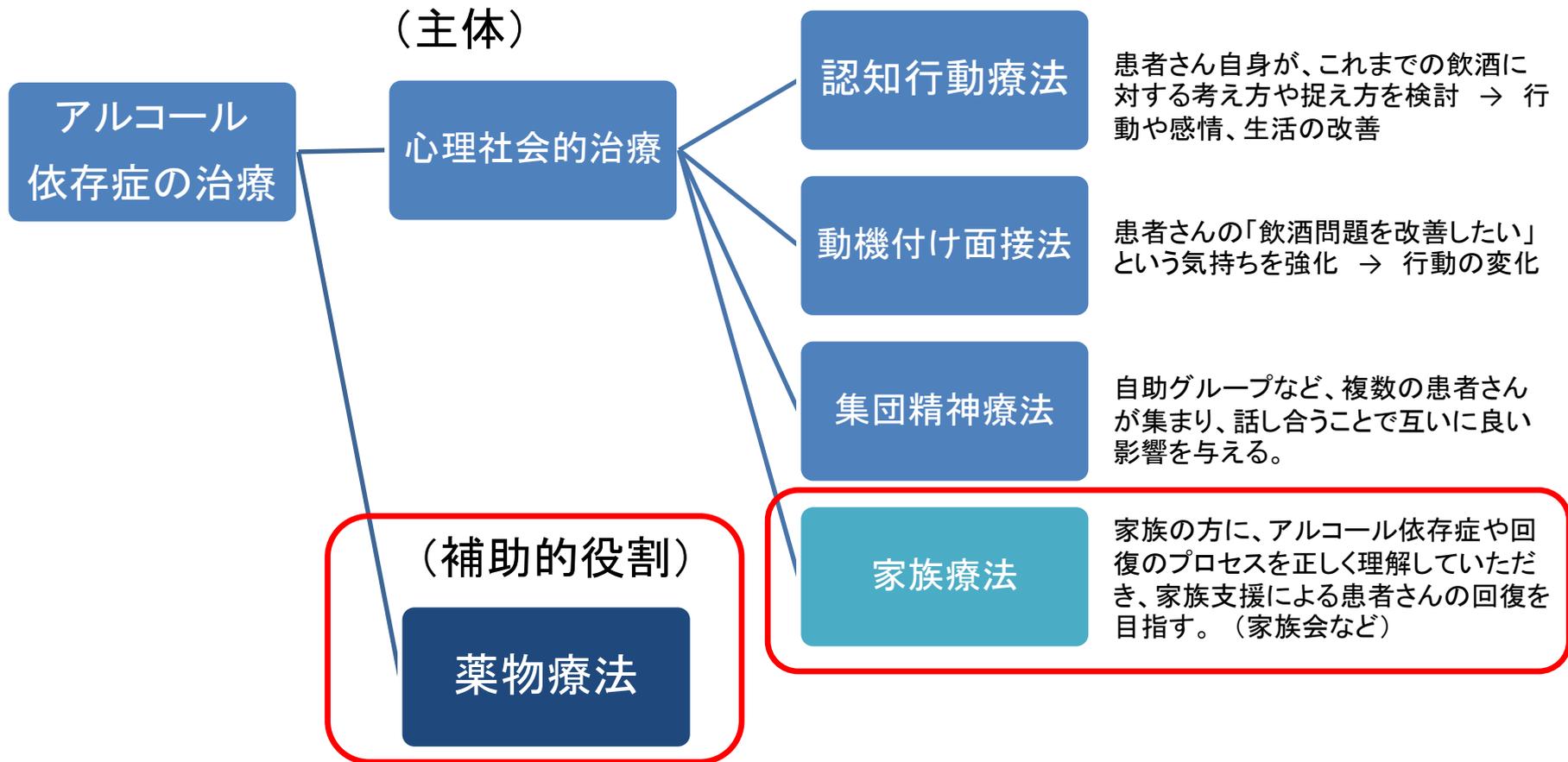
薬の飲み方の
注意点は？



本日は説明する内容

- アルコール依存症と薬物療法
- アルコール依存症治療薬（再発予防）
- アルコール依存症治療薬（解毒治療）
- 薬を服用するときの注意点

アルコール依存症と薬物療法



アルコール依存症と薬物療法

(補助的役割)

薬物療法

再発予防

解毒治療

- アルコールの分解を抑え、少量の飲酒でも不快な悪酔い状態を作り出す

使われる薬—シアナマイド®
ノックビン®

- 脳に作用し、「飲みたい」という飲酒欲求を抑える

使われる薬—レグテクト®

アルコールで傷んだ身体面の障害(アルコール離脱症状など)を治す

使われる薬—ジアゼパム・睡眠薬・
抗不安薬・ビタミン剤・
抗精神病薬・気分安定薬

本日も説明する内容

- アルコール依存症と薬物療法
- **アルコール依存症治療薬（再発予防）**
- アルコール依存症治療薬（解毒治療）
- 薬を服用するときの注意点

アルコール依存症と薬物療法

(補助的役割)

薬物療法

再発予防

解毒治療

- アルコールの分解を抑え、少量の飲酒でも不快な悪酔い状態を作り出す

使われる薬—シアナマイド®
ノックビン®

- 脳に作用し、「飲みたい」という飲酒欲求を抑える

使われる薬—レグテクト®

アルコールで傷んだ身体面の障害(アルコール離脱症状など)を治す

使われる薬—ジアゼパム・睡眠薬・
抗不安薬・ビタミン剤・
抗精神病薬・気分安定薬

抗酒剤



| | シアナマイド [®] | ノックビン [®] |
|---------------|---------------------|--------------------|
| 剤形(薬の形) | 液 | 粉薬 |
| 服用後効果が出るまでの時間 | 約10分後 | 約12時間後 |
| 効果の持続時間 | 約12時間 | 約14日 |
| 主な副作用 | かゆみを伴う発疹 肝機能障害 | 発疹 肝機能障害 |



エタノール

アルコール
脱水素酵素

悪酔いや二日
酔いの原因

アセトアルデヒド

× アセトアルデヒド
脱水素酵素

無毒化

酢酸

抗酒薬
(嫌酒薬)



注意点

注意しておいて頂きたいポイントとして「アルコールはお酒だけに含まれているものではない」というところです。

アルコールは料理にも使用されますし、化粧品や整髪料にも含まれています。入院中はしっかり管理されているので大丈夫ですが、外泊時や退院時には気を付けておいてください。

アルコール依存症と薬物療法

(補助的役割)

薬物療法

再発予防

解毒治療

➤ アルコールの分解を抑え、少量の飲酒でも不快な悪酔い状態を作り出す

使われる薬—シアナマイド
ノックビン

➤ 脳に作用し、「飲みたい」という飲酒欲求を抑える

使われる薬—**レグテクト®**

アルコールで傷んだ身体面の障害(アルコール離脱症状など)を治す

使われる薬—ジアゼパム・睡眠薬・
抗不安薬・ビタミン剤・
抗精神病薬・気分安定薬

レグテクト[®]

- ・用法
1回2錠を1日3回**食後に**服用
- ・副作用
下痢、傾眠、腹部膨満、嘔吐



脳内

飲酒直後

興奮系
神経

<

抑制系
神経



少し経過後

興奮系
神経

=

抑制系
神経



脳内

興奮系
神経



抑制系
神経



お酒の消失によって興奮系神経が
優位となり、飲酒欲求を引き起こす



脳内

レグテクト(アカンプロサート)



興奮系
神経



抑制系
神経



レグテクトがNMDA受容体を抑制し、
興奮系神経の働きを抑える。



飲酒欲求の低下

本日も説明する内容

- アルコール依存症と薬物療法
- アルコール依存症治療薬（再発予防）
- **アルコール依存症治療薬（解毒治療）**
- 薬を服用するときの注意点

アルコール依存症と薬物療法

(補助的役割)

薬物療法

再発予防

解毒治療

➤ アルコールの分解を抑え、少量の飲酒でも不快な悪酔い状態を作り出す

使われる薬 - シアナマイド
ノックビン

➤ 脳に作用し、「飲みたい」という飲酒欲求を抑える

使われる薬 - レグテクト®

アルコールで傷んだ身体面の障害 (アルコール離脱症状など) を治す

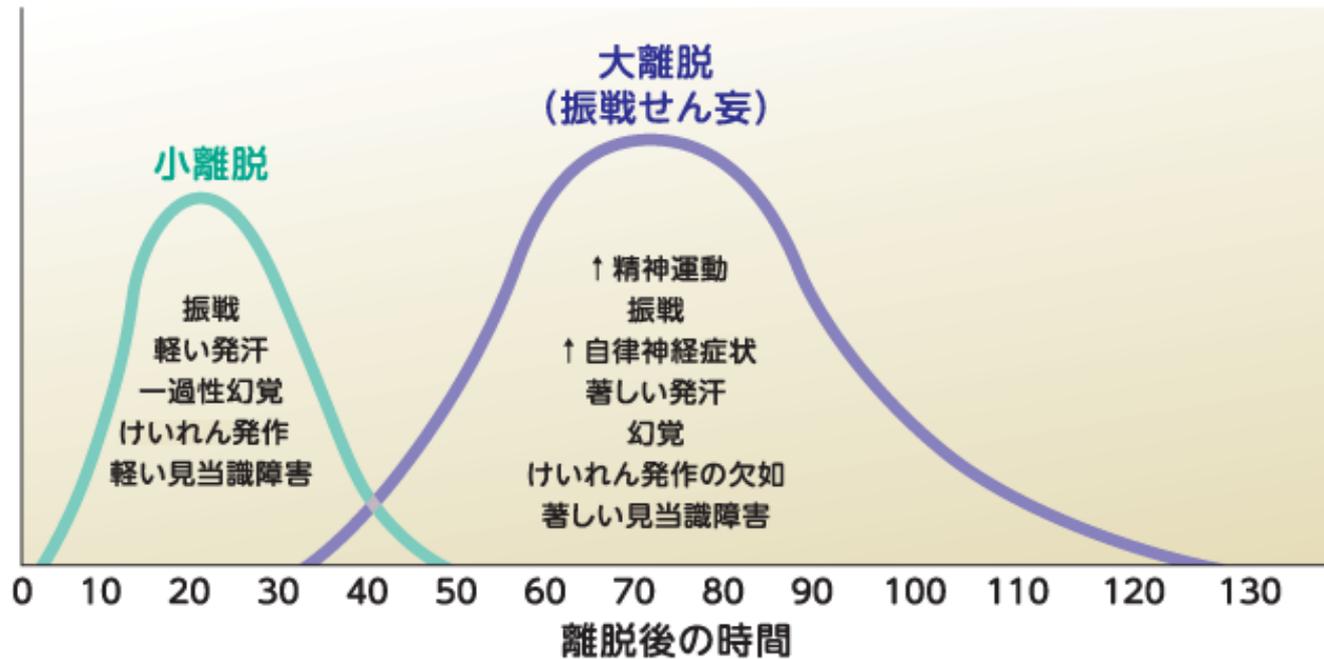
使われる薬 - **ジアゼパム・睡眠薬・
抗不安薬・ビタミン剤・
抗精神病薬・気分安定薬**

ジアゼパム



アルコール離脱症状とは？

■小(早期)離脱症候と大(後期)離脱症候(振戦せん妄)の臨床症状
(Victor & Wolfe, 1973)



ジアゼパムの服用例

| 服用タイミング | 初日～ 3日 | 4日～ 6日 | 7日～ 9日 | 10日～ 12日 | 13日以降 |
|---------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------|
| 朝食後 | ○ | ○ | ○ | | |
| 昼食後 | ○ | | | | |
| 夕食後 | ○ | ○ | | | |
| 寝る前 | ○ | ○ | ○ | ○ | |

* 日中に眠気、ふらつきが生じることがあります

睡眠薬



不眠の種類



睡眠薬の主なタイプ

バルビツール酸系

脳活動自体を抑えるので、負担がとても大きい。
副作用が強く出やすいことと依存性が高いことから現在はほとんど使用されない。

ベンゾジアゼピン系

抑制性の脳神経伝達物質GABAへ働きかけることで、副作用を軽減した。
依存性は多少あり注意は必要だが、効果が高いことで現在主流となっている。

非ベンゾジアゼピン系

GABAへ働きかけながら、筋弛緩作用などの副作用があらわれにくくなった。
安全性が高いので、高齢の方にも用いられる。

メラトニン受容体作動薬

睡眠ホルモン「メラトニン」の働きを促進させるので、
睡眠モードに入りやすくしてくれる。効果は緩やか。

オレキシン受容体拮抗薬

覚醒時に分泌されるオレキシンという
ホルモンの働きを抑制するので、脳の活動も抑えられ眠りやすくなる。



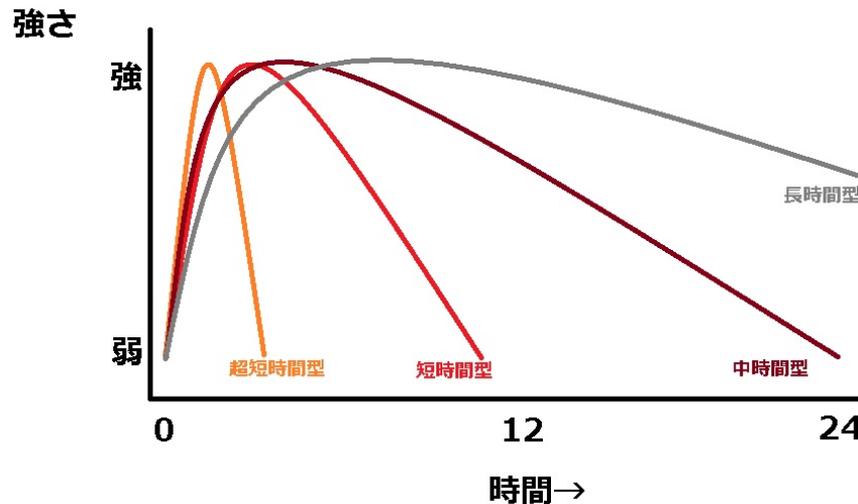
①

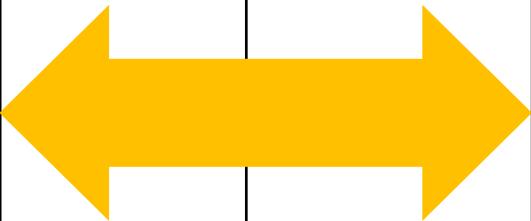
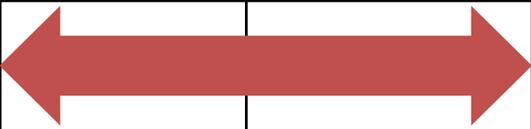
②

③

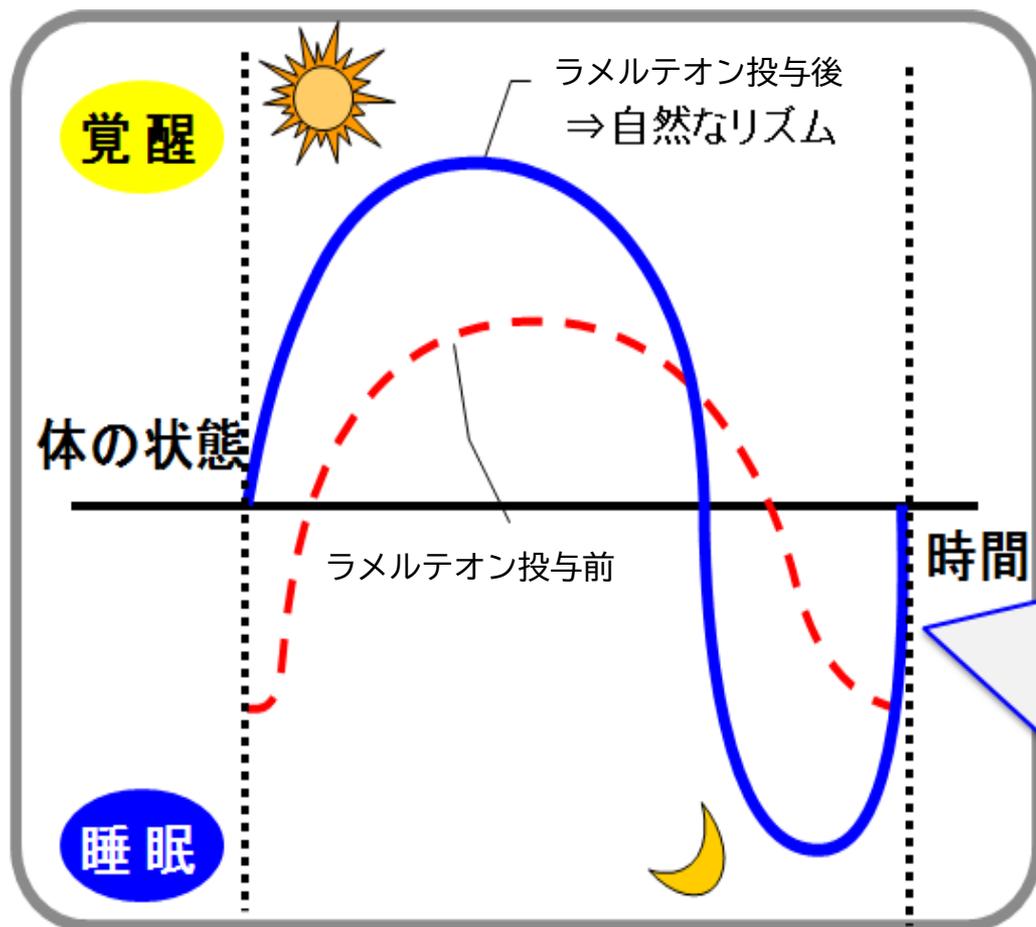
① ベンゾジアゼピン系、非ベンゾジアゼピン系 睡眠薬の種類

- 超短時間型 (半減期2～4時間以下)
- 短時間型 (半減期5～10時間前後)
- 中間型 (半減期11～30時間前後)
- 長時間型 (半減期30時間以上) に分類されます。



| 分類 | 当院の不眠症の薬 | 不眠症のタイプと使い分け | | | |
|-------|---|---|------|------|------|
| | | 入眠障害 | 熟眠障害 | 中途覚醒 | 早朝覚醒 |
| 超短時間型 | ゾルピデム酒石酸塩錠5mg  |  | | | |
| | ゾピクロン錠10mg  | | | | |
| 短時間型 | リスミー [®] 錠1mg  |  | | | |
| | ブロチゾラムOD錠0.25mg  | | | | |
| 中間型 | フルニトラゼパム錠1mg  |  | | | |
| | フルニトラゼパム錠2mg  | | | | |
| | エスタゾラム錠2mg  | | | | |
| | ニトラゼパム錠5mg  | | | | |
| | ニトラゼパム錠10mg  | | | | |
| 長時間型 | クアゼパム錠20mg  |  | | | |

② メラトニン受容体作動薬 (ラメルテオン)



自然な目覚め

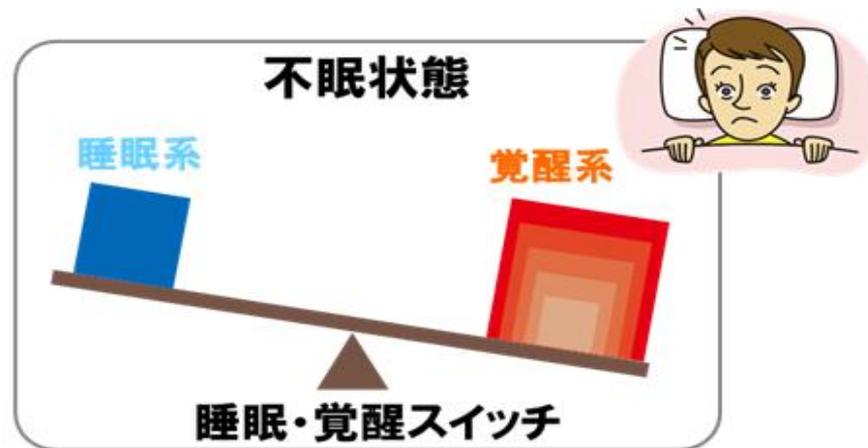
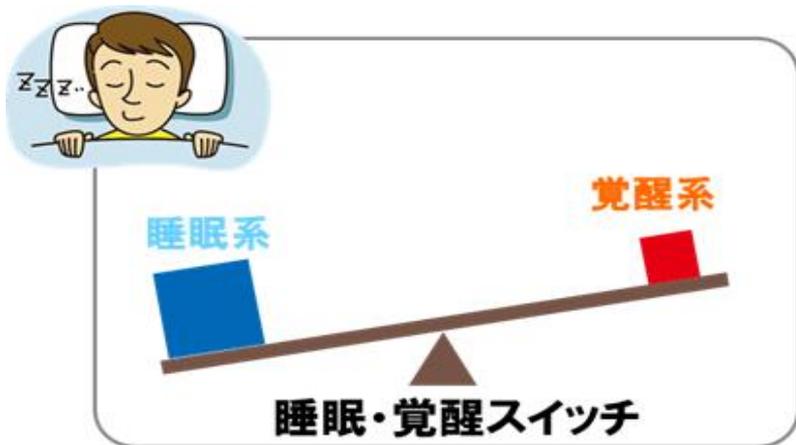
- ・朝の光や物音、振動等で目覚める

自然な眠り

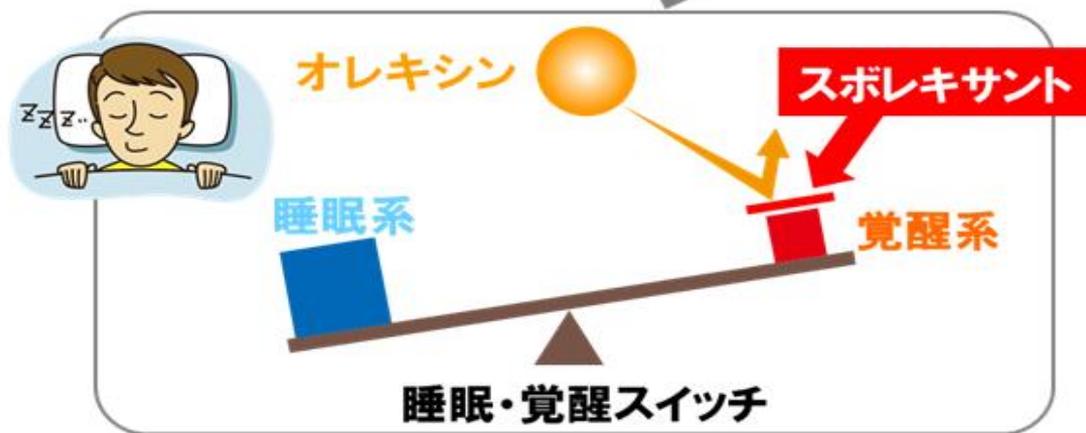
- ・夜になると眠くなる
- ・鎮静*によらない睡眠

*: アルコールや(非)BZP系睡眠薬

③ オレキシン受容体拮抗薬 (ベルソムラ[®]、デエビゴ[®])



オレキシン受容体拮抗薬による治療:
夜間の覚醒を特異的に抑制



睡眠習慣を整えるための12か条

第1条 朝起きたらカーテンを開け、日光を取り入れましょう。



第2条 休日の起床時刻は平日と2時間以上ズレないようにしましょう。



第3条 1日の活動は朝食から始めましょう。

第4条 昼寝をするなら、午後3時までの20～30分以内にしましょう。



第5条 軽い運動習慣を身につけましょう。

第6条 お茶やコーヒーは就寝4時間前までにしましょう。



第7条 就寝2時間前までに食事を済ませましょう。



第8条 タバコは就寝1時間前にはやめましょう。
※もちろん、健康のためには禁煙が原則ですよ!



第9条 就寝1～2時間前に、ぬるめのお風呂に入りましょう。



第10条 部屋の照明は明るすぎないようにしましょう。



第11条 寝酒はやめましょう。



第12条 就寝前のパソコン、テレビ、携帯電話やテレビゲームは避けましょう。

抗不安薬



ベンゾジアゼピン系抗不安薬の作用時間による違い

| 効き目 | 使用される場合 | 欠点 |
|-----|--|---|
| 短い | <ul style="list-style-type: none">・発作性の症状を抑える場合に・不安が予想される状況での症状出現の予防に | <ul style="list-style-type: none">・依存性がつきやすい・離脱症状が出現しやすい・1日に複数の服用が必要 |
| 長い | <ul style="list-style-type: none">・いつ起こるかわからない症状の予防に・夜間や早朝に出現する症状に | <ul style="list-style-type: none">・持ち越し効果 |

抗不安薬の種類

| 分類 | 薬品名 |
|-------|-----------|
| 短時間型 | エチゾラム |
| 中間型 | アルプラゾラム |
| | ロラゼパム |
| | ブロマゼパム |
| 長時間型 | ジアゼパム |
| 超長時間型 | ロフラゼプ酸エチル |

※作用時間の長さによって、4種類に分類されています

副作用（睡眠薬・抗不安薬）



ふらつき

日中の眠気



ビタミン剤



ビタミン不足になる原因

- ①食事を摂らずに飲み、栄養失調になる
- ②下痢を起こし、ビタミンBの吸収不良となる
- ③アルコールが、ビタミンB1活性化を抑制する
- ④アルコール分解にビタミンB1が使われる

ビタミンが不足したときの症状

| | |
|---------|------------------------------------|
| ビタミンB1 | 記憶力減退、集中力低下、神経炎、 ウェルニツケ脳症、脚気、など |
| ビタミンB2 | 口角炎、口内炎、舌炎、皮膚・粘膜の炎症、など |
| ビタミンB6 | かゆみ、浮腫性湿疹、皮膚炎、貧血、など |
| ビタミンB12 | 神経系の障害、記憶減退、集中力低下、など |

★ウェルニツケ脳症(急性期)

- ①意識障害
- ②歩行障害
- ③眼症状 等々…



★コルサコフ症候群(慢性期)

- ①記憶力障害
- ②見当識障害 等々…



たかがビタミン剤やろ、と思うかも知れませんが！！

手足の痺れ等の症状が発症させないためにも、ビタミン剤の服薬は重要です！！

★ビタミンBが含まれる食材★



抗精神病薬



どういう時に飲めばいいの??

抗精神病薬の作用としては…

★混乱や興奮を抑える。

→ **イライラ時、喫煙欲求時**等

★気分や意欲を持ち上げる作用もある。

→ **不安時、不穏時**

★睡眠をとりやすくする。

→ **不眠時**

抗精神病薬の副作用

錐体外路症状





性機能障害(男・女)

生理が不順、生理がない



勃起障害・射精障害



おっぱいが出る、胸が大きくなる



イラスト：松岡むらこ

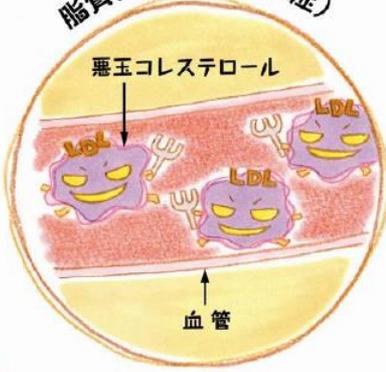


代謝異常

体重増加・肥満



脂質異常症(高脂血症)



糖尿病



イラスト：松岡むらこ



自律神経症状

口が渴く



抗コリン作用

便秘・おなかが張る



抗コリン作用

日中の眠気



抗ヒスタミン作用

立ちくらみ



抗アドレナリン作用

心臓がドキドキする・不整脈



抗アドレナリン作用



気になる症状がある時は、
自分の判断で勝手に
薬をやめるのではなく、
医師・薬剤師・看護師などに
気軽に相談しましょう

副作用かなと思ったら…



主治医に相談しましょう。

効果と副作用の面から最も良い方法を考えてくれます。



※自己判断で急に減量・中断を行うと、疾患の悪化に加えて、不眠や不安、焦燥感、発汗、手足の振るえなどの重篤な離脱症状があらわれる恐れがあります。



気分安定薬



気分安定薬に共通する副作用

●眠気・ふらつき



眠気



ふらつき

●体重増加



発疹



ふるえ

●吐き気



吐き気



嘔吐

本日も説明する内容

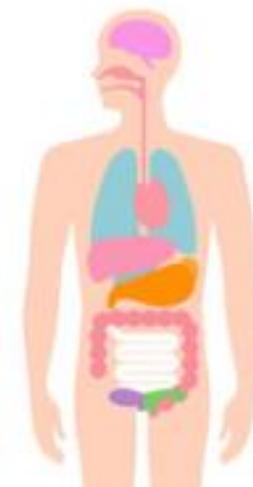
- アルコール依存症と薬物療法
- アルコール依存症治療薬（再発予防）
- アルコール依存症治療薬（解毒治療）
- **薬を服用するときの注意点**

アルコール依存症以外の疾患

アルコールが引き起こす病気は、アルコール依存症だけではありません！

(アルコールがもたらす代表的な疾患)

| 臓器 | 代表的な疾患 |
|------|---|
| 脳 | うつ、不安障害、認知症、ウェルニッケ脳症 |
| 心臓 | 高血圧、不整脈 |
| 膵臓 | 糖尿病、膵炎、膵臓がん |
| 肝臓 | 肝脂肪、肝炎、肝硬変、肝細胞がん |
| 大腸 | 大腸がん（結腸がん、直腸がん） |
| 喉・食道 | 口腔がん、咽頭がん、食道がん |
| その他 | 高脂血症、高尿酸血症、末梢神経障害、乳がん(女性)、胎児性アルコール症候群(妊婦の飲酒による) |



➡ 服用する薬が多くなるケースがあります。

薬を服用するときの注意点

お薬手帳は、多くの薬の管理に役に立ちます。

お薬手帳を使う
メリット

- ◎飲み合わせや薬の重複をチェックし、副作用や飲み合わせのリスクを減らします。
- ◎副作用歴、アレルギー、過去にかかった病気などの情報を伝えることができます。
- ◎旅行や災害、急に具合が悪くなったときなどに、自分の薬の情報を正確に伝えることができます。

お薬手帳の使い方



お薬手帳は一冊に

服用薬の記載漏れなどを防ぎ、より正確な記録になります。

医療機関、薬局へ行くときは忘れずに

基本情報がすぐに伝わり、的確な治療の助けとなります。

一般用医薬品(市販薬)やサプリメントを買うときも

薬剤師が適切なアドバイスを参考になります。

アレルギーや副作用歴は必ず記録を

副作用のリスクを未然に防ぐことができます。

薬を服用するときの注意点

| よくある質問 | 回答 |
|----------------------|--|
| アルコールと一緒に飲んでもよい？ | いいえ。アルコールは多くの薬剤と吸収・代謝などの段階で影響し、血中濃度を大きく変動させるので、薬剤の血中濃度が高まり、作用が増強し副作用も発現する危険性が高まります。 |
| たばこと薬の相性は？ | 相性は悪いです。 喫煙者と非喫煙者が同じ量の薬を服薬しても、喫煙者が服用した場合の方が薬の効き目が弱くなってしまふことがあります。また、受動喫煙によっても同様の影響を受ける可能性があります。 |
| 薬の効果を増強する可能性のあるものは？ | ①ビタミンAを含む健康食品⇔ワルファリン ②セントジョーンズワート⇔様々な薬品 など |
| 薬の効果を減弱させる可能性のあるものは？ | ①青汁・クロレラ・納豆⇔ワルファリン ②鉄分を含む健康食品⇔抗生物質 ③セントジョーンズワート⇔各薬品 など |

わからないことは
薬剤師まで。



最後に・・・

- **薬は継続的に飲んでいくことが非常に重要です！**
- **自己判断で薬を中断、調節しないでください！**
- **薬の副作用は早期発見が大事となります！**



—参考文献—

- 1) 一般社団法人 日本アルコール・アディクション医学会 日本アルコール関連問題学会「新アルコール・薬物使用障害の診断治療ガイドライン に基づいたアルコール依存症の診断治療の手引き【第1版】(2018年)
- 2) 精神科MOOK アルコール依存症の治療 (中沢洋一 著、1994年)
- 3) アルコール・薬物関連障害の診断、治療ガイドライン (編集 白倉 克之他、2003年)
- 4) アルコール医療入門 (編集 白倉 克之他、2000年)
- 5) アルコール性臓器障害と依存症の治療マニュアル (猪野亜朗 著、1996年)
- 6) 向精神薬治療ガイドライン(原著 オーストラリア治療ガイドライン、2004年)
- 7) 今日のサプリメント (「薬局」別冊、2006年)
- 8) 大塚製薬 「こころの健康情報局すまいるナビゲーター」 <http://www.smilenavigator.jp>
- 9) 日本新薬「アルコール依存症治療ナビ.jp」 <http://alcoholic-navi.jp>
- 10) 役に立つ薬の情報～専門薬学 <https://kusuri-jouhou.com>